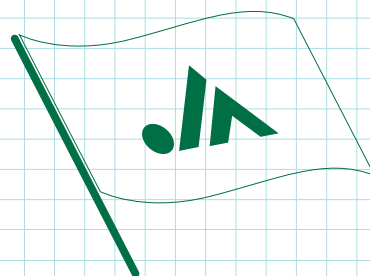
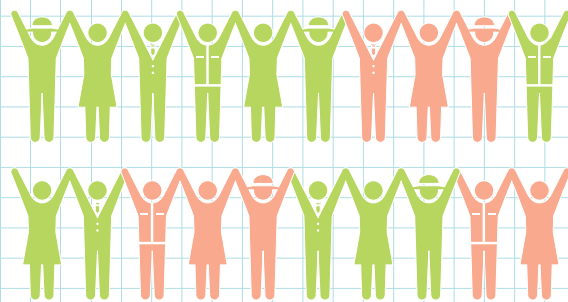
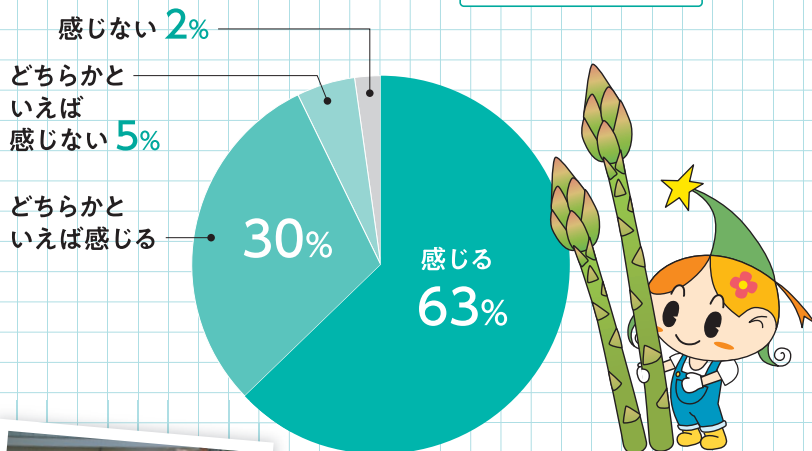


Q1 JAは地域農業や暮らしに必要と感じますか？

調査対象：正・准組合員

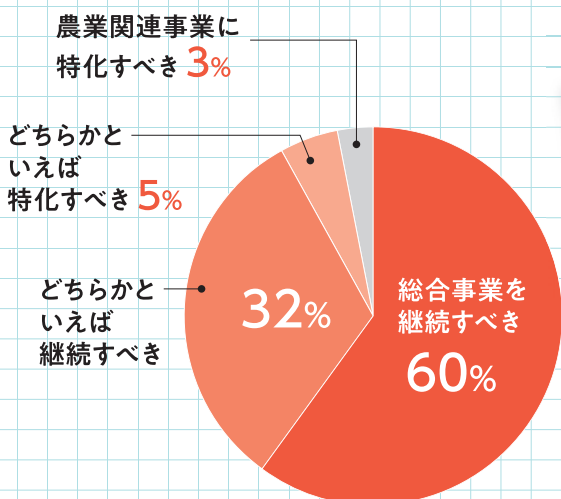


JA兵庫みらいでは、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標に自己改革に取り組んでいます。皆さまからその評価をお伺いするために、「組合員アンケート調査」を実施しました。その結果について、ご報告いたします。

アンケートにご協力いただきました組合員の皆さまには、心よりお礼申し上げます。アンケート調査結果は、各事業において内容を検証し、事業に反映させていただくとともに、より一層、組合員の皆さまの期待に応え、魅力ある地域の農業や暮らしを支えるJAとなるようさらなる自己改革に取り組んでまいります。

Q2 JAの総合事業（営農指導、販売、購買、信用、共済など）についてどのようにお考えですか？

調査対象：正・准組合員



「特集」組合員の声をJA運営へ

地域に求められる

JA兵庫みらい

をめざして

組合員アンケート
.....
実施結果

組合員アンケートの概要

- 調査対象 / 正組合員 750名、准組合員 750名
- 調査期間 / 平成31年2月1日～平成31年2月15日
- 調査目的 / JA兵庫みらいが取り組む「創造的自己改革」に対する評価をお伺いして、より一層期待に応えるため。
- 調査方法 / 戸別訪問によるアンケート調査
- 回答状況 / 正組合員 564名（回収率75.2%）、准組合員 463名（回収率61.7%）

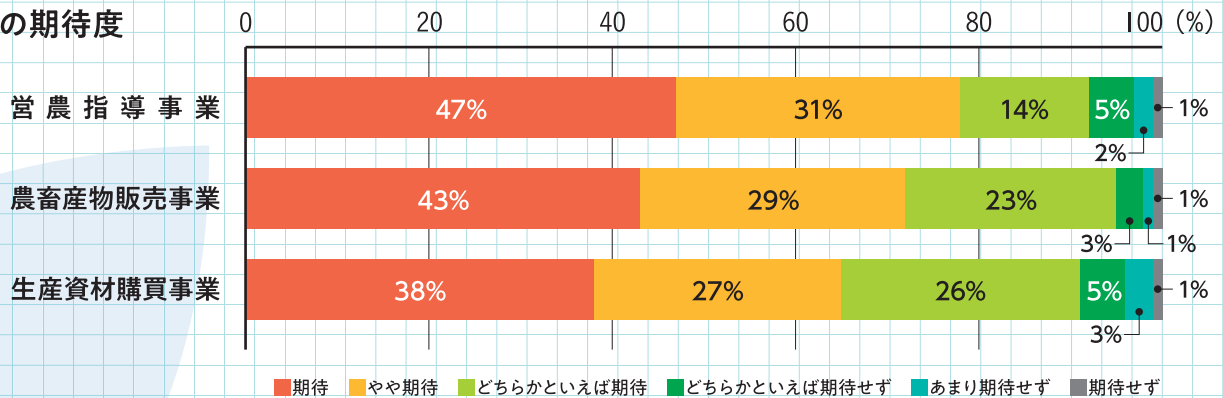


Q3

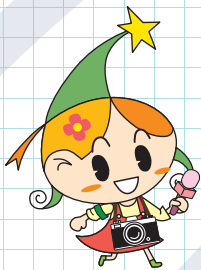
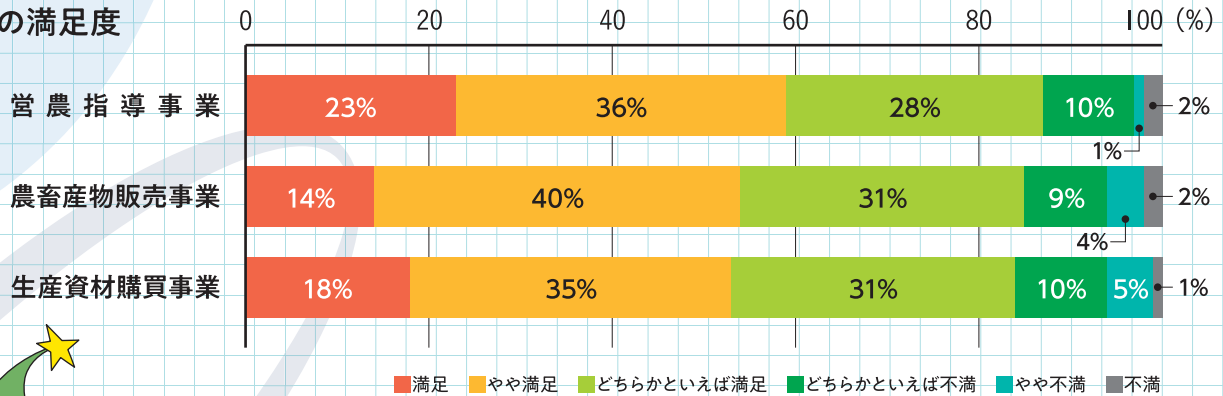
正組合員の方が主に利用しているJAの事業(営農指導、販売、購買)への期待度・満足度についてお伺いしました。

調査対象：正組合員

JAへの期待度



JAへの満足度

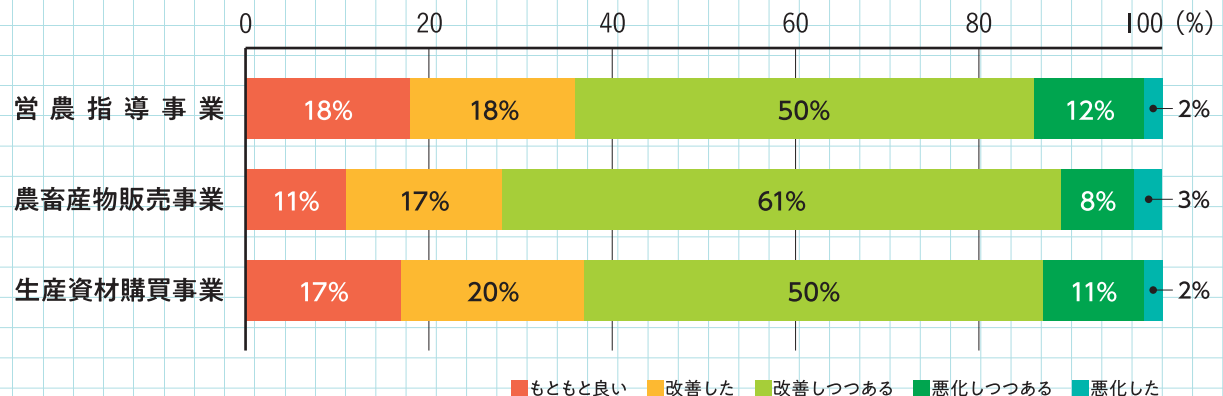


各事業とも、「期待」「やや期待」「どちらかといえば期待」の合計が90%を超えているのに比べ、「満足」「やや満足」「どちらかといえば満足」の合計がやや低くなっています。まだまだ努力が必要であるという評価と受け止め、改善に努めてまいります。

Q4

3年前と比べて、利便性やサービス、メリットなどはどう変わりましたか？

調査対象：正組合員



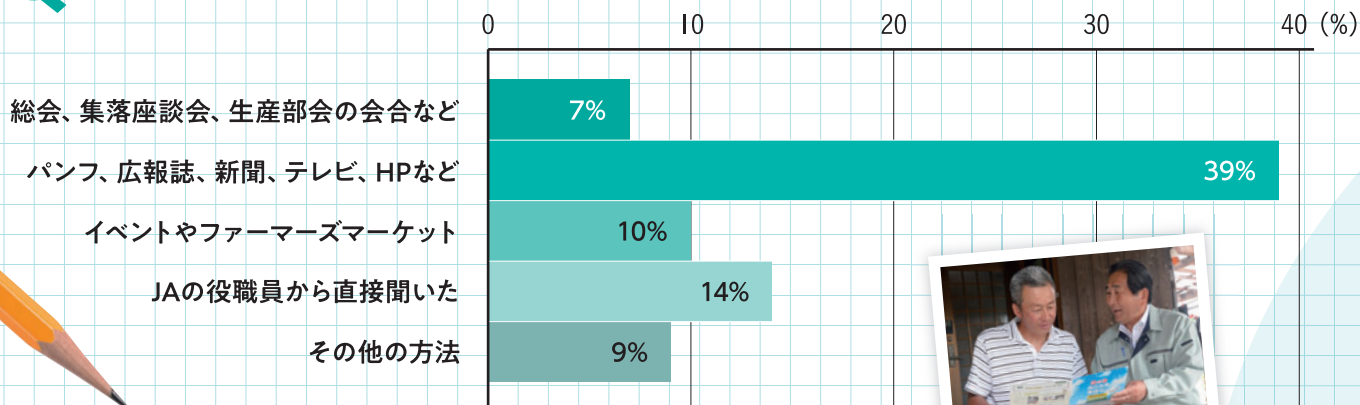
准組合員制度の意義

准組合員の皆さまの事業利用により、JAの経営が安定し、農業関連事業の実施や地域に必要な生活サービスの維持が可能となり、正組合員にとってもメリットとなります。まさに、正組合員と准組合員とでJAの事業を通じて地域の農業とくらしを支え合っているといえます。

准組合員の事業利用の制限は、政府が令和3年3月末までの期間に、自己改革の実施状況や組合員の事業利用状況を踏まえて結論を得ることとされています。実施された場合、准組合員の皆さまの利便性に影響が出るほか、正組合員の皆さまの農業やくらしに大きな影響が出るのが懸念されます。

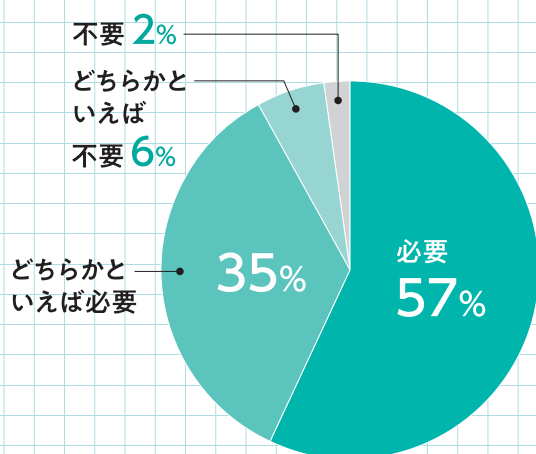
Q5 自己改革についてどこで知られましたか？（複数回答）

調査対象：正・准組合員



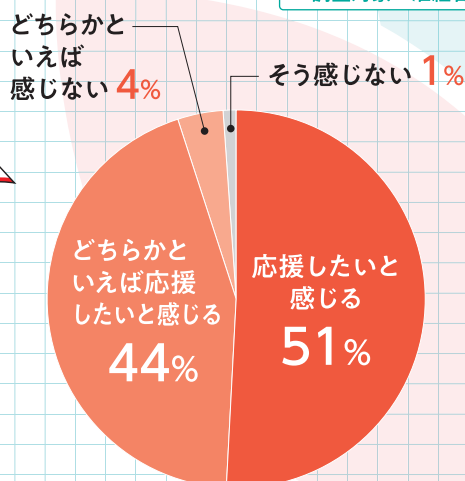
Q7 准組合員のJA事業の利用は必要だと思いますか？

調査対象：正組合員



Q6 JAの地域農業の振興や地域づくり活動を応援したいと思いますか？

調査対象：准組合員



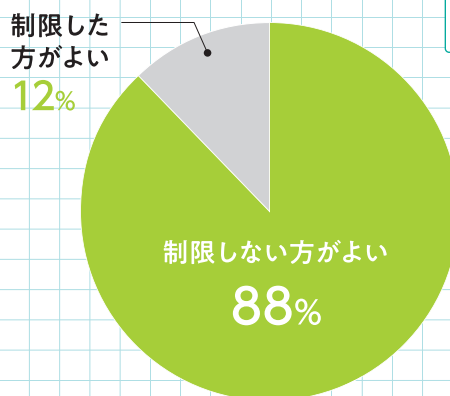
アンケート結果から、JAの事業については、9割以上の組合員の方が期待されており、JAが地域農業や暮らしに必要とされています。また、総合事業についても、約9割以上の方が「総合事業を継続すべき」とご回答いただいています。

准組合員の事業利用の必要性については、92%が「必要である」、また利用制限については、88%の方が「利用制限しない方がよい」とのご回答でした。

3年前と比べて、営農指導、農畜産物販売、生産資材購買の各事業について、約9割の方から「改善している」との評価をいただいています。

Q8 准組合員のJA事業の利用制限についてどうお考えですか？

調査対象：正・准組合員



これまでのアンケート調査結果を真摯に受け止め、農業と地域の発展のため皆さまから求められる、なくてはならない「JA兵庫みらい」をめざし、自己改革に取り組んでまいります。今後ともより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

